

山協自保発第 118 号
令和 6 年 10 月 11 日

都道府県山岳(・SC)連盟(協会) 理事長 様
自然保護委員長 様

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
会 長 蛭 田 伸 一
自然保護委員長 小 高 令 子
(公印省略)

「2024 年度全国自然保護委員長会議」「第 48 回山岳自然の集い」開催のお知らせ

ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。既に全国自然保護委員長様宛には、「2024 年度全国自然保護委員長会議および第 48 回山岳自然の集い」につき簡略なご案内を差し上げておりますが、要項がまとまりましたので改めてお知らせ致します。

これまで年に一度、「山岳自然の集い」として全国の自然保護委員長および自然保護指導員が参集して活動報告や情報交換、また識者から活動に役立つご講演を頂いて参りましたが、本年も昨年を引き続き対面と WEB 併用で開催致します。

今年の基調講演は「山岳環境の保全・保護」について、新潟県巻機山での植生回復・景観保全活動をはじめ、各地のフィールドで活動されていらっしゃる東京農大助教の栗田和弥先生にお願い致しました。全国の委員会の取り組みを更に活性化させるための情報提供、また活動の抱える問題の解決策になればと考えております。

また併せて JMSCA 委員会での検討を終え、理事会に上程している「自然保護指導員規程及び細則」につきその改正点などをご説明し、引き続き改訂に取り組んでいる「自然保護の手引き」についても、皆様から忌憚のないご意見を頂きたいとも思っています。

また、翌日は A コース/筑波山登山と B コース/会場近隣の北本自然公園での自然観察会の 2 つのエクスカージョンを計画しておりますので、こちらにもご参加頂きますようよろしくお願い致します。

なお宿泊につきましても、会場内の宿泊施設を用意致しましたので、是非全国の委員と旧交を温めて頂きたいと存じます。

当日・翌日の企画の概要、会場へのアクセスなどの資料をお送りします。

記

開催件名：2024 年度全国自然保護委員長会議および第 48 回山岳自然の集い

開催日：2024 年 11 月 23 日（祝）～同 24 日（日）

会場：埼玉県民活動総合センター（埼玉県北足立郡伊奈町内宿台 6-26）

<https://www.iki-iki-saitama.jp/kenkatsu/>

開催方法：ハイブリッド方式(対面とオンライン併用)

式次第:23 日 10:00～受付開始

11:00～12:30 全国自然保護委員長会議

13:00～17:00 山岳自然の集い

24日 エクスカーションA・Bコース（資料参照）

参加費用：①23日の会議のみ参加の方（会場参加の方は昼食をご準備下さい）

費用 1,000円（会場、オンライン参加とも。振込先は後記）

*会場へはJR大宮駅から埼玉新都市交通ニューシャトルで「内宿」へ（27分）。

内宿発9時30・45、10時00・15・40発の無料送迎バスをご利用下さい（約5分）

*オンライン参加の方には参加のためのURLをメールにてご案内致します。

WEB会議に不慣れなで接続方法等がご心配な方はご説明しますので、その旨お知らせ下さい。

②23日、宿泊を希望される方

費用 10,000円（会議参加費、2食付宿泊費、懇親会費）

*会議費については①と同じ

*夕・朝ともお弁当になります。

*4人の相部屋となります。館内の概略図、用意されているアメニティなどはお申込者に直接ご連絡します

③24日のエクスカーションにも参加の方

資料のコース紹介をご参照のうえA・Bいずれかをご選択下さい

費用 A 13,000円（②の費用+筑波山への交通費/マイクロバス利用）

*参加人数により若干の増減があります。当日精算させていただきます。

B 10,000円（②の費用のみ）

*北本自然公園までの交通費約1,000円は当日各自払いでお願いします

***参加のご予定（リアル・オンライン、宿泊、エクスカーション）を下記フォームにてお申し込み下さい。**

・「JMCA 全国自然保護委員長会議&自然保護の集い参加申込」

(→こちらから申し込み) 申込期限：10月25日(金)

・「JMCA 全国自然保護委員長会議 活動報告」 **(→こちらから報告)** 報告期限：11月15日(金)

◎参加費は下記口座に「集い参加費」と所属岳連・お名前を記入の上、11月15日迄にお振込をお願いします。

●振込先情報 ゆうちょ銀行(9900) 019 (ゼロイチキユウ店)

当座預金 0546693

(公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会

なお、会議場への対面参加は先着60名とさせていただきます。

ご連絡が大変遅くなりましたこと、重ねてお詫び申し上げます。

JMCA 自然保護委員会 odaka@jma-sangaku.or.jp kojima@jma-sangaku.or.jp

(資料)

I 基調講演

講師：東京農大助教 栗田 和弥(くりた かずや)

講演：「山岳環境の保全・保護」

新潟県巻機山での植生回復・景観保全活動を中心に、各地のフィールドでの活動実践を通して山岳環境をどう保護・保全していくべきかをお話頂きます。

(栗田先生とは、この広いテーマの何処にフォーカスするか、近くご相談する予定です)

II エクスカーション

A コース (筑波山)

筑波山(つくばさん)は、全域が水郷筑波国定公園に指定された保護エリアである。中腹から山頂付近は特別保護地区(自然公園法)に指定され筑波山神社境内地となっており、古くから樹木および木竹以外の植物の損傷・植栽、動植物の捕獲・採取等が禁じられてきたほか、火器の無許可使用、リード無しのペット散歩等の行為も禁止されている。『万葉集』にも詠まれ、日本百名山、日本百景の一つとされる。

百名山では最も標高が低く、開聞岳(標高924m)とともに1000m未満の山である。

独立峰に見えるが、実際には八溝山地最南端の筑波山塊に位置する。火山と誤解されることもあるが、実際には火山ではなく、隆起した深成岩(花崗岩)が風雨で削られて形成されたとされる。なお、山頂部分は斑れい岩からなる。

長らく三角点の標高である876mとされていたが、1999年に最高点の877mに変更された。

(Wikipediaより)

行程：11月24日6:00マイクロバスにて埼玉県県民活動総合センター発～途中、コンビニにて朝食共同購入及び各自行動食購入～薬王院P(8:00を予定)…みかん園コース入口…自然研究路展望台…筑波男体山…御幸ヶ原…女体山…御幸ヶ原…坊主山…林道出合…椎葉山…薬王院P—つくば駅解散(13:30～14:00を予定) (歩行時間約4時間30分)

*つくば駅よりつくばエクスプレス利用で東京駅まで約1時間です。

登山に使用しない荷物はマイクロバスに置いていきます。

*11/24は筑波マラソンが開催され、また紅葉時期とも重なるため、アクセス道路を含め大渋滞が予想されます。

そのため、登山者の少ないルートを利用しての登山を計画しました。

*詳細なコース案内、持ち物等は参加申込みされた方に直接ご連絡します。

B コース (北本自然観察公園)

北本自然観察公園は、埼玉県の「里地里山」の自然環境を残しながら、野生の生きものがくらしやすいよう、また来園される方が自然に親しめるように整えられた公園です。1992年(平成4年)7月にオープンし、32.9haの広さがあります。隣接する荒川の河川敷につくられた「荒川ビオトープ」と共に、野生の生きものの生息場所として重要な役割を持っています。

「館内学習・野外観察会」

自然学習指導員による学習会「指導員の説明を聞きながら自然観察を親しむ」
公園内の希少植物や動物も見学しながら散策します。

☆館内展示学習は 30 分とプロジェクター（持参した場合）による簡単な講義 30 分

野外観察会は 1 時間 30 分

全体で 3 時間程で終了